



サッカー場計画は？

足立議員

町長

前向きに取り組みたい

〔足立〕 新町誕生後に策定した「大山恵みの里構想」と「大山北麓の活性化計画」との整合性は。

〔町長〕 「大山恵みの里構想」の中の「中央観光交流軸」（大山から香取・神田・陣構・御来屋）を結ぶルート内の事業である。

〔足立〕 サッカー場



奈良県フットボールセンターの視察

計画への反対署名や、賛成の陳情が各種団体から出ているが。

〔町長〕 説明不足を反省しているが、「地域経済活性化案」として、賛成の陳情の期待に応えたい。

〔足立〕 この事業案は、早くから公開したが、説明資料が乏しく、誤解を生む原因になったと思うが

どうか。

〔町長〕 議会への説明を基本に、具体的な内容を詳しく伝えたいが、基本的な部分の説明が不足していた。山香荘の活性化策は、元気な町、若者が定住できる町にするための計画案。議員、町民に理解してもらい、前向きに取り組みたい。



近藤議員

町長

デフレ対策に公共投資を

必要な事業は積極的に

〔近藤〕 地域経済が大変落ち込んでいる中、現在のデフレ経済状況下で、町行政が果たすべき役割は。

〔町長〕 住宅などへの改修助成などを行っているが、単町では限界がある。国や県と一緒に取組んでいく。

〔近藤〕 負債過剰にならない範囲内で、

積極的な公共投資が必要と考えるが、町財政の現状は。

〔町長〕 平成18年度以降、起債残高は減少し、基金は増加しており、現在は順調な財政運営ができていく。一方で、歳入の大半は国からの地方交付税や、各種の交付金であり、健全な財政運営のため、さらに起債残高を減少させていきたい。

〔近藤〕 除雪作業や、



大山支所の駐車場工事

災害時には、建設業者の協力を必要とするが、業界の健全育成についての考えは。

〔町長〕 建設業は町内の大きな産業、雇用の場であり、災害時の復旧作業などで町と協力関係も結んでいる。

工事発注は町内業者を優先し行っているが、町の活性化に必要な公共事業は積極的に実施していきたい。